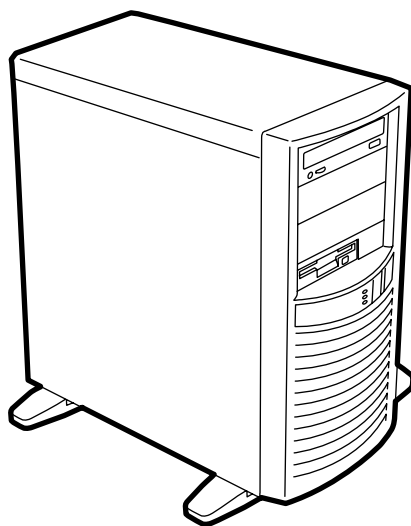




NEC Expressワークステーション
Express5800シリーズ

N8700-109/110

Express5800/54Wa

ユーザーズガイド

1999年 10月 初版

ONL-043-54Wa-000-00-9910

このユーザーズガイドは、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。「使用上のご注意」を必ずお読みください。

安全にかかわる表示について

Express5800シリーズを安全にお使いいただくために、このユーザーズガイドの指示に従って操作してください。

このユーザーズガイドには装置のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、装置内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

ユーザーズガイド、および警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。



指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。

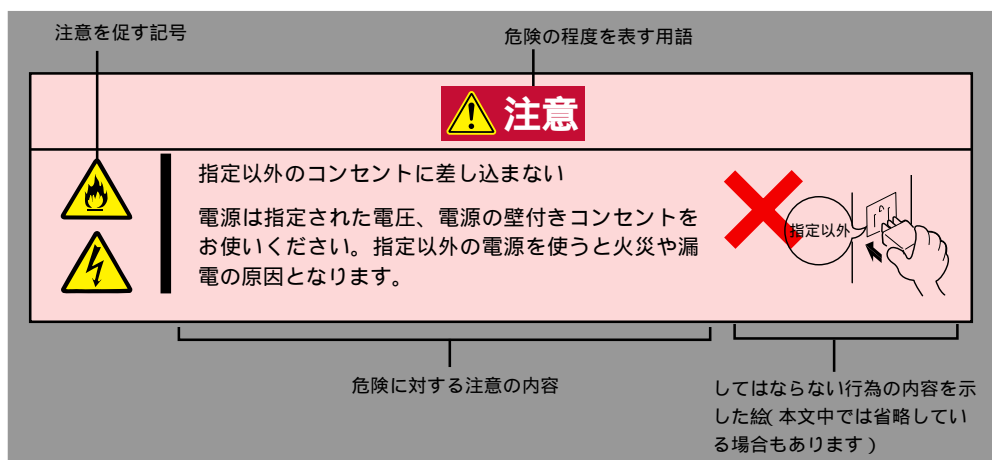


指示を守らないと、火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

	注意の喚起	この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	(例) (感電注意)
	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	(例) (接触禁止)
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	(例) (プラグを抜け)

(ユーザーズガイドでの表示例)



ユーザズガイドおよび警告ラベルで使用する記号とその内容

注意の喚起

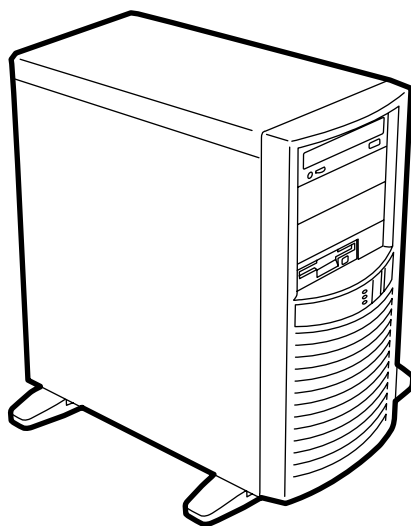
	感電のおそれがあることを示します。		発煙または発火のおそれがあることを示します。
	指などがはさまれるおそれがあることを示します。		特定しない一般的な注意・警告を示します。
	高温による傷害を負うおそれがあることを示します。		

行為の禁止

	特定しない一般的な禁止を示します。		本装置を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。
---	-------------------	---	--------------------------------------

行為の強制

	本装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。
---	--	---	--



NEC Expressワークステーション
Express5800シリーズ

N8700-109/110

Express5800/54Wa

ユーザーズガイド

商標について

ESMPROとExpressPicnicは日本電気株式会社の登録商標です。

EXPRESSBUILDERは日本電気株式会社の商標です。

Microsoftとそのロゴおよび、Windows、Windows NT、MS、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Intelは米国Intel Corporationの登録商標です。

Xeonは米国Intel Corporationの商標です。

Mylexは米国Mylex Corporationの登録商標です。

ATは米国International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat は、Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

Microsoft Windows NTはMicrosoft® Windows NT® Workstation network operating system version 4.0の略称です。

Windows 98はMicrosoft® Windows®98 operating systemの略称です。

Windows 95はMicrosoft® Windows®95 operating systemの略称です。

Windows 2000はMicrosoft® Windows®2000 operating systemの略称です。

サンプルアプリケーションで使用している名称は、すべて架空のものです。実在する品名、団体名、個人名とは一切関係ありません。

注 意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

高調波適合品

本装置は通商産業省通知の家電、汎用品高調波抑制対策ガイドラインに適合しています。

電源の瞬時電圧低下対策について

この装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置(UPS)等を使用されることをお勧めします。

レーザー安全基準について

本装置に標準で搭載されているCD-ROMドライブは、レーザーに関する安全基準(JIS・C-6802、IEC825)クラス1に適合しています。

海外でのご使用について

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格等の適用を受けておりません。したがって、この装置を輸出した場合に当該国での輸入通関および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
- (4) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- (5) 運用した結果の影響については(4)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

はじめに

このたびは、NECのExpressワークステーションをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

NEC Expressワークステーションは、強力なパワーと最新のアーキテクチャを採用した次世代を担うコンピュータです。そのポテンシャルはクライアントサーバシステムを構築するワークステーションPCとしても十分な能力を持ち、高速な処理と高い信頼性を提供します。

Expressワークステーションの持つ機能を最大限に引き出すためにも、ご使用になる前に本書をよくお読みになり、装置の取り扱いを十分にご理解ください。

本書について

本書は、Expressワークステーションを正しくセットアップし、使用できるようにするための手引きです。Expressワークステーションのセットアップを行うときや日常使用する上で、わからないことや具合の悪いことが起きたときは取り扱いの上的安全性を含めてご利用ください。

本書は常にExpressワークステーションのそばに置いていつでも見られるようにしてください。

本書は、Windows NTなどのオペレーティングシステムやキーボード、マウスといった一般的な入出力装置などの基本的な取り扱いについて十分な知識を持ったユーザーを対象として記載されています。

本書の記号について

本書では巻頭で示した安全にかかわる注意記号の他に3種類の記号を使用しています。これらの記号と意味をご理解になり、装置を正しくお取り扱いください。

 重要	装置の取り扱いや、ソフトウェアの操作で守らなければならない事柄や特に注意をすべき点を示します。
 チェック	装置やソフトウェアを操作する上で確認をしておく必要がある点を示します。
 ヒント	知っておくと役に立つ情報や、便利なことなどを示します。

本書の再購入について

もし本書を紛失された場合は、最寄りの販売店、またはお買い求めの販売店に品名と型名を次のように指定してお申し込みください。本書を再購入できます。

- 品名 Express5800/54Wa ユーザーズガイド
- 型名 UL9020-069

本文の構成について

本書は4つの編から構成されています。それぞれの編では次のような説明が記載されています。(安全にかかわる注意事項については2～*ページをご覧ください)。なお、巻末には索引があります。必要に応じてご活用ください。

第1編 導入編 Expressワークステーションを安全に正しく取り扱うための注意事項、およびExpressワークステーションを導入するにあたり知っておいていただきたい情報とお使いになれるまでのセットアップの手順について説明しています。ここで説明する内容や手順を守って正しくExpressワークステーションをお使いになるシステム環境へ導入してください。

第2編 ハードウェア編 本装置のハードウェアに関する説明をしています。各部の名称やその機能、オプションの増設方法、本装置にふさわしい設置場所について知りたいときに参照してください。

第3編 ソフトウェア編 本装置に添付のソフトウェアについてその機能やインストール方法について説明しています。ここで説明する内容に従って正しくお使いください。

第4編 運用・保守編 本装置を運用する上で知っておいていただきたい情報が記載されています。また、「故障かな?」と思ったときは、本装置の故障を疑う前にまずここを参照してください。

付属品の確認

本装置の梱包箱の中には、装置本体以外にいろいろな付属品が入っています。添付の構成品表を参照してすべてがそろっていることを確認し、それぞれ点検してください。万一足りないものや損傷しているものがある場合は、販売店に連絡してください。



付属品について

- 添付品はセットアップをするときやオプションの増設、本装置が故障したときに必要となりますので大切に保管してください。
- 添付品の「EXPRESSBUILDER」の構成品については、パッケージの中にある構成品表を参照してください。
- オペレーティングシステムに添付のソフトウェア登録カードは、所定事項をご記入の上、必ず投函してください。
- フロッピーディスクが添付されている場合は、フロッピーディスクのバックアップをとってください。また、添付のディスクをマスタディスクとして大切に保管し、バックアップディスクを使用してください。
- 添付のフロッピーディスクまたはCD-ROMは、使用方法を誤るとお客様のシステム環境を変更してしまうおそれがあります。使用についてご不明な点がある場合は、無理な操作をせずにお買い求めの販売店または保守サービス会社にお問い合わせください。

目次

はじめに	v
本書について	vi
本書の記号について	vi
本書の再購入について	vi
本文の構成について	vii
付属品の確認	vii

1 導入 編

 使用上のご注意 ～必ずお読みください～	2
警告ラベルについて	2
安全上のご注意	3
装置を正しく動作させるために	8
第三者への譲渡について	9
消耗品・装置の廃棄について	10
Expressワークステーションの特長	12
導入のポイント	14
システム構築のポイント	14
電源を入れる前に	14
購入時のハードディスクの状態と保守用パーティション	16
メモリの縮退機能	17
ネットワーク構築のポイント	17
UPS接続時のポイント	18
ストレージ機能構築のポイント	18
ユーザー登録	19
セットアップ	20
ハードウェアのセットアップ	20
初めて電源をONにするとき	20
シームレスセットアップ ～再セットアップをするとき～	23
OSのインストールについて	23
セットアップの流れ	25
セットアップの手順	26
管理ユーティリティのインストール	31
障害処理のためのセットアップ	31
メモリダンプ(デバッグ情報)の設定	31
ワトソン博士の設定	33
システム修復情報の更新	34
システムのアップデート ～Service Packの適用～	35
システム情報のバックアップ	36

2 ハードウェア 編

各部の名称と機能	38
装置前面	38
装置背面	39
装置内部	40
マザーボード	40
ランプ表示	41
POWERランプ	41
DISKアクセスランプ	41
SLEEPランプ	41
設置と接続	42
設 置	42
接 続	44
基本的な操作	47
電源のON	47
POSTのチェック	48
POSTの流れ	48
POSTのエラーメッセージ	51
電源のOFF	55
省電力モードの起動	55
フロッピーディスクのセット/取り出し	56
CD-ROMのセット/取り出し	58
内蔵オプションの取り付け	61
安全上のご注意	61
静電気について	62
取り付け/取り外しの準備	63
取り付け/取り外しの手順	63
カバー	63
フロントマスク	65
3.5インチハードディスク	66
PCI/AGPボード	69
グラフィックスアクセラレータ	72
DIMMボード	74
5.25インチデバイス	76
ディスクアレイ	78
ケーブル接続	80
インタフェースケーブル	80
電源ケーブル	81
BIOSのセットアップ	82
システムBIOS ～SETUP～	82
起 動	82
キーと画面の説明	83
設定例	84
パラメータと説明	86
SCSI BIOS	100
ディスクアレイBIOS ～ディスクアレイBIOSユーティリティ～	101
リセットとクリア	103
リセット	103
強制シャットダウン	103
CMOSのクリア	104
割り込みラインとI/Oポートアドレス	105

3 ソフトウェア 編

添付のCD-ROMについて	108
EXPRESSBUILDER	109
起動メニューについて	109
EXPRESSBUILDER トップメニュー	110
起 動	110
キーボードの選択	110
シームレスセットアップ	111
ツールメニュー	111
マスターコントロールメニュー	115
Mylex DACコンフィグレーションユーティリティ	116
本ユーティリティの使用制限	116
使用上の注意	116
コンフィグレーションの手順	117
コンフィグレーション情報を新規に設定する場合	117
ハードディスクの追加を行う場合	118
コンフィグレーション情報を変更する場合	118
ハードディスクが故障した場合	119
アレイコントローラの交換を行う場合	120
ユーティリティの起動と終了	121
起動画面	121
起動に失敗した場合	121
終了方法	123
ユーティリティの主な機能	124
New Configuration	124
View/Update Configuration	127
Rebuild	128
Initialize System Drive	129
Consistency Check	130
Tools	130
Select DACXXX	132
Advanced Functions	133
ExpressPicnic	135
ExpressPicnicのインストール	135
Windows NT 4.0またはWindows 95/98	135
Windows NT 3.51	136
セットアップパラメータFDの作成	137
コンピュータからの情報採取	139
大量インストール	139
Express本体用バンドルソフトウェア	141
ESMPRO/ServerAgent(Windows NT版)	141
インストール前の準備	141
インストール	142
インストール後の確認	142
Global Array Manager Server	143
インストール済みのGAM Serverのセットアップ	143
シームレスセットアップを使ったセットアップ	143
手動インストール(新規インストール)	144
自動クリーンアップツール	146
インストール済みの自動クリーンアップツールのセットアップ	146
シームレスセットアップを使ったセットアップ	146
手動インストール(新規インストール)	147

Array Recovery Tool	148
エクスプレス通報サービス	149
インストール済みのエクスプレス通報サービスのセットアップ	149
手動インストール(新規インストール)	150
ESMPRO/UPSController Ver.2.0	152
インストール済みのESMPRO/UPSControllerのセットアップ	152
新規インストール	154
PowerChuteplus Ver.5.11J	156
インストール済みのPowerChuteplusのセットアップ	156
新規インストール	157
管理PC用バンドルソフトウェア	158
ESMPRO/ServerManager	158
Global Array Manager Client	158
インストール済みのGAM Clientのセットアップ	158
シームレスセットアップを使ったセットアップ	159
手動インストール(新規インストール)	159

4 運用・保守 編

日常の保守	164
アラートの確認	164
ステータスランプの確認	164
バックアップ	164
クリーニング	165
システム診断	168
システム診断の内容	168
システム診断の起動と終了	168
障害時の対処	170
障害箇所の切り分け	170
エラーメッセージ	171
トラブルシューティング	173
障害情報の採取	184
システムの修復	188
オフライン保守ユーティリティ	189
オフライン保守ユーティリティの起動方法	189
オフライン保守ユーティリティの機能	190
移動と保管	192
ユーザーサポート	194
保証について	194
修理に出される前に	195
修理に出される時は	195
補修用部品について	195
保守サービスについて	196
ハードウェア保守サービス	196
ソフトウェア保守サービス	197
オプションサービス	197
情報サービスについて	199

付録A 仕 様	201
付録B 保守サービス会社網一覧	203
索 引	207

—— オンラインドキュメントについて ——

添付のCD-ROM「EXPRESSBUILDER」には次のオンラインドキュメントが収められています。必要に応じて参照してください。

- ユーザーズガイド(本書)
- Mylex DACコンフィグレーションユーティリティオペレーションガイド
- Microsoft Windows NT 4.0 Workstationインストールサブリメントガイド
- ESMPRO/ServerAgent(Windows NT版)インストールレーションガイド
- ESMPRO/ServerManager(Windows NT版/Windows 95版)インストールレーションガイド
- エクスプレス通報サービスインストールレーションガイド
- Global Array Manager Server(Windows NT版)インストールレーションガイド
- Global Array Manager Clientインストールレーションガイド
- Global Array Managerオペレーションガイド
- 自動クリーンアップツールインストールレーションガイド
- Array Recovery Toolインストールレーションガイド
- Express Server Management Guide

